

さかべ

看護協会だより

1

January.2024 vol.129

〒849-0201 佐賀市久保田町徳万1997-1
TEL.0952-68-3299 FAX.0952-68-3603
URL <http://www.saga-nurse.org>
E-mail sagakgkk@coral.ocn.ne.jp
発行責任者 会長 南里 玲子



会長あいさつ
看護ふれあいフェスタ
各地区支部だより
准看護師交流会
医療安全交流会

育児休業取得保健師研修会
自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント
特集：私たちこんなスポーツやってます
ナースセンターだより
(訪問看護師養成講習会、看護職員離職・需要調査結果)

入会のご案内
広告:SAGA2024国スポ・全障スポ
協会からのお知らせ
理事会報告
編集後記

会員数 5,413人
R5年12月現在

保健師 183人 助産師 108人 看護師 4,907人 準看護師 215人

 佐賀県看護協会

平穏の中にも賑わいを

公益社団法人佐賀県看護協会
会長 南里 玲子



会員の皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては、日頃より本協会の活動にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

暖かくお天気にも恵まれ、初日を挙むことができた元旦でしたが、夕刻には能登半島地震が発生し、頻発する余震の警報・報道のなか、二日には羽田空港で日本航空と海上保安庁の飛行機接触事故がありました。TV画面には地震と事故の両方が同時に映し出されるという状況に心のざわつきを抑えることができませんでした。続けて三日には北九州小倉の商店街で火災があり、青春時代をここで過ごした私にとっては、看過できないニュースでした。なんという年明けになったものかと憂うと同時に、何気ない日常、平和・平穏のありがたさ、当たり前を維持する難しさをしみじみと感じました。

さて、今年はパリオリンピック・パラリンピックをはじめ、本県でも、初の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されます。北部九州高校総体の種目会場にもなっており、スポーツ三昧の一年になりそうです。大会の盛会には全会場で、選手や関係者をサポートする医療関係者、看護職の存在が不可欠です。救護等の要請には惜しみない協力をお願いします。また、それに先駆け、五月には「看護の日」のラッピングバスが県内を縦断し、県民に看護の日の周知と看護の尊さ、すばらしさを伝える目的で運行されます。お近くに立ち寄ることがあるかもしれません。お出迎え、よろしくお願いします。

今年は、辰年です。

辰は、十二支の中で唯一、想像上の生き物で、辰年生まれの方は神秘性と、他とは一味違う個性を有していると言われています。また、辰年は前年までの努力や工夫が実を結び、花開く年になるとも。アジアで初の開催となった最初の東京オリンピックがあった1964年も辰年。国を挙げての「賑い」の中にも辰の文字が…。

今年もそうなることを願いつつ、会員の皆さん方、佐賀県看護協会の活動に、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。





看護ふれあいフェスタを 開催しました

新型コロナウィルス感染症から類感染症へ移行し、少しずつイベントの開催を再開しています。今回、9月23日に「看護ふれあいフェスタ2023」を開催しました。

県内の高等学校より37名(保護者3名含む)の参加がありました。
イベントは看護体験発表終了後、4つのブース(①看護体験②手洗い体験③進路相談④日本看護協会の動画「キラリ！看護のシゴト」の放映)に分かれて行いました。

看護体験～現場からのメッセージ～では、4の方に発表していただきました。

佐賀県鳥栖保健福祉事務所 保健師 馬渕美琴さん、NHO嬉野医療センター 助産師 松尾優林さん、佐賀大学医学部附属病院 看護師 今里彩乃さん、やまと訪問看護ステーション 訪問看護師 岡藤比呂輝さんの4名の方々に、この職業を選んだ動機、仕事内容、やりがい等について語っていただきました。



【保健師:馬渕さん】



【助産師:松尾さん】



【看護師:今里さん】



【訪問看護師:岡藤さん】

そのほか、看護体験、手洗い体験、進路相談ブースも参加者に楽しく過ごしていただき、アンケートをみても学生さんにとって有意義な時間となったようです。



【高齢者体験】



【血圧・聴診器体験】



【酸素飽和度測定体験】



【乳がん触診体験】



【赤ちゃんのお世話】



【手洗い体験】



【進路相談】



【かんごちゃんも参加】



東部地区だより

東部地区特別講演会



日 時：令和5年11月25日(土)13:30～15:30

場 所：医療福祉専門学校緑生館 3階研修室

講 師：九州龍谷短期大学 教授 江原 由裕 先生

内 容：あふれる情報を読み解く力

参加者：15名

情報リテラシー・モラルとICT技術の今について講演していただきました。

世の中には情報があふれており、フェイクニュースや詐欺、最近ではSNSでも気軽に個人情報をアップしてしまうことなど多くの問題が起きています。

その怖さを実際の出来事などをもとにお伝えしていただきました。

しかし、ICTを正しく活用することによって、未来が明るくなる話もあり、患者様たちが一人暮らしが可能となっている事例も教えていただきました。

アンケートでも守秘義務の大切さを改めて感じた、ICT技術を活用することで自立した生活を送れることに驚いた等の声が寄せられました。もっと多くの方に聴いていただきたい内容でした。

教育委員：宮崎 明子 和田由紀子

西部地区だより

西部地区研修会

日 時：令和5年10月25日(水) 18:30～20:00

場 所：武雄杵島地区医師会検診センター

講 師：久本 由香 先生(訪問看護ステーションゆうあい：訪問看護師)

伊藤 春香 先生(町立太良病院：医療ソーシャルワーカー)

桟 匠宏 先生(新武雄病院：訪問リハビリ担当：理学療法士)

宮崎 武寛 先生(志田病院居宅介護支援事業所 とまり木：介護支援専門員)

テーマ：「入院中から取り組む在宅看護」

参加者：98名



コロナ禍にて3年ぶりの対面での地区研修会となりました。今回は「在宅看護」をテーマに職種が違う4名の先生方よりご講演いただきました。各先生方の活動内容や入院中にしておくべき退院支援について学ぶ機会となりました。

また、それぞれの活動が、点と点ではなく線でつながっている事が改めて分かりました。それぞれの強みを生かし、多職種で協働しながら患者様の望む場所へ帰れるように支援していきたいと思いました。



中部地区だより



健康フェア

日 時：令和5年10月7日(土)13:00～16:00

場 所：イオンモール佐賀大和 2階

内 容：血圧測定、体脂肪測定、健康相談・栄養相談、乳がんモデル触診体験、パンフレット配布



土曜日の午後、10～80代の47名にお立ち寄りいただきました。

血圧測定や体脂肪測定で多く参加があり、血圧測定のときに、健康相談をされる場面もありました。乳がんモデルの触診体験では、乳がん好発世代だけでなく、若い世代にも声をかけ、男女16名に体験していただきました。中高校生に声を掛ける際は、看護職への興味を尋ね、進路について説明し、今回の説明を聞いて看護職に関心を持たれた方がいらっしゃいました。

南部地区支部・中部地区支部 合同研修会

日 時：令和5年12月9日(土)14:00～15:30

場 所：佐賀県看護協会看護センター

テマ：災害看護について～災害支援ナースの活動の実際～

講 師：医療法人聖医会藤川病院佐賀県災害支援ナース 副島 佐紀子 先生

展 示：災害支援ナースの携行品について 佐賀県看護協会事業部 安武 里美 氏

参加者：46名



今年度は、要望が多かった災害看護をテーマに開催しました。講演では実際の活動を中心にお話しいただき、展示コーナーでは携行品の説明を受けながら、実物に触れる機会となりました。参加者からは、「災害支援の活動を知ることができた。日頃から災害のことを考えておく必要性を再確認できた」「災害支援ナースに興味があり、実際の活動の声が聞けて勉強になった」といった意見が聞かれました。

南部地区だより

南部地区活動「健康相談」

令和5年10月28日、佐賀玉屋6階特設会場の1部ブースをお借りし、まちの保健室「健康相談」を行いました。

好天に恵まれた影響からか来客数に不安を感じていましたが本館、南館の入り口で案内状を配布するなど集客に努めた甲斐もあり、28名の健康相談を行うことが出来ました。

今、病院には通院していないという方の来場も多く、血圧や体脂肪の測定結果に看護師が説明を加えると熱心に聞き入る姿が印象的でした。

また今回、佐賀中部病院管理栄養士2名のご協力もあり健康相談をされた方の中から13名の栄養指導を行いました。

相談内容は高血圧症や糖尿病、脂質異常に関することや以前手術を行い、胃を摘出した方など様々でしたが、日々の暮らしの中の食に関する疑問を専門的な立場から親切丁寧に説明を受けると「今のままじゃダメとはわかっているけどね」「でも少しの我慢で良くなるならそうしたいね」など改善に意欲を発する言葉も来場者から聞かれていきました。

日 時：令和5年10月28日(土) 13:30～16:00(14時開始)

場 所：佐賀玉屋 6階特設会場

看護師：4名

管理栄養士：2名

来場者数：28名うち栄養相談13件

南部支部 監事 大石 彰





北部地区だより

1、老人週間 健康相談(開催日 10月22日)

老人週間は「伊万里温泉白磁の湯」のフロアに陣とって健康相談を開催しました。10月22日は伊万里トンテントン祭りと重なり相談者があるか心配しておりましたが、23名の方に血圧測定、体脂肪測定、体内年齢などの測定に加え、健康なんでも相談を行いました。また、女性乳房の模型を活用して乳がん自己検診方法の指導も行うことができました。一人一人の方の測定から相談を傾聴していくと時間が過ぎるのが早かったように思います。看護職として病院や施設外での活動は看護師の役割は何かと考えさせられる時間となりました。



2、北部支部研修会(開催日 12月9日)

コロナ禍で開催ができなかった北部支部研修を4年ぶりに開催しました。

テーマ：安全においしく食べてもらうために～正しい知識で誤嚥を防ごう～

講 師：唐津赤十字病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師、NST専門療法士

岩崎 里恵 先生

開催場所：唐津市相知交流文化センター



参加人数は32名でした。

岩崎先生のわかりやすい説明に参加者からは「明日から実践してみよう」との声が多く聞かれていきました。講師の岩崎先生ありがとうございました。

北部支部 支部長 川内 ひとみ



令和5年度 準看護師交流会を開催して

令和5年12月1日(金)に、「准看護師としてのスキルアップと相互の交流を図る」「看護師への道について考える機会とする」ことを目的に交流会を開催しました。

参加者は准看護学生3名を含む11名でした。内容は、医療法人ひらまつ病院看護師 片野千栄子氏による体験報告「看護師学校養成所2年課程(通信制)で学んで」、カウンセリングここち 産業カウンセラー 宮崎マスミ氏による講演「コミュニケーション力を高めよう！～大切にしたいマインドと3つのスキル～」、そしてグループワークを行いました。

交流会後のアンケートでは、体験報告では、進学した動機、学習内容、仕事との両立での苦労等を聞き、「将来を考える機会になった、通信制の詳細なことがわかった、実際のレポートを見て大変さがわかった、学校の話、入学してからの話を聞くことでイメージ化できた」等、講演では、3つのスキルの「態度、聴き方、伝え方」について、「自分は伝え方に問題があると思っていたが、聴き方に注意しなければならないと気づかされた、日頃の自分のコミュニケーションを見直す機会なった」等の意見がありました。グループワークでは、「職場のことや日頃の看護についての情報交換や他施設の人の意見を聞く機会になって良かった」、学生さんからは、「様々な年齢の方と職場や学校、今回の講演について意見を聞くことができて良かった。」との意見が聞かれました。

文責 常務理事 前川 律子



令和5年度 医療安全交流会を開催して

医療・看護安全推進委員会委員長 山口 雅子

令和5年11月11日(土)に「医療安全に関わる者の能力を高めると共に、医療安全に係る情報等の交換・共有することにより医療安全の連携を図る」を目的とし、医療安全交流会を行いました。今年度は、28施設から看護職以外の他職種も含め56名の方に参加いただきました。

研修は「外来での患者取り違えによる誤注射」と「アレルギー既往歴の確認不足」の2つのテーマで行いました。内容は、それぞれの動画を視聴し、「事故の要因は何か」「どんな問題があったか」「どうすればよかったです」の視点で、グループでワークを行った後、発表してもらい、各グループ間で共有しました。そして、委員が準備した「他施設での取り組み」を紹介しました。各施設においては、すでに安全対策を実践されている内容もありましたが、様々な情報を共有し自施設での取り組みを振り返る機会となりました。交流会では、日頃の医療安全活動に関する情報交換を行いました。アンケート結果からは96%の方が「他施設との情報交換・共有になった」、75%の方が「問題解決に向けた取り組みを知り、今後に活用できる」と感じており有意義な時間になったと考えます。

この交流会はネットワーク作りの場でもありますので、今後も施設間で情報共有していただければと思います。

本委員会は皆様からの貴重なご意見を参考に活動を行い、佐賀県の医療安全活動の輪を広げていきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



育児休業取得保健師研修会を開催しました

佐賀中部保健福祉事務所 企画経営課（保健師人材育成担当） 西 恵子

佐賀県では、今年度新たに、育児休業取得中等の保健師を対象に研修会を開催しています。

育児休業を長く取る保健師が増えたことや、復職に向けて不安を感じる方も多いことから計画しました。

同じ悩みを持つ保健師同士で情報交換することで、不安を少しでも軽減し、前向きに復職できることを目指しています。また、復職後の業務や連携に活かす目的もあります。

令和5年度は年2回、県・市町・産業保健の保健師、計18名、託児6名の参加がありました。

第1回は、NPO法人 poco a bocco 代表理事の寺野幸子さんの講演と情報交換を行いました。子育て中の保健師自身と復職後の保健活動の両方に活かせるよう、子育て支援の取り組みや産後の心身を整える方法を紹介して頂きました。

第2回は、親になったからこそ気づく専門職の関わりや必要な子育て支援について考えました。

参加者からは、「同じ立場の保健師と情報交換ができるとても楽しかった。大変なのは自分だけではないと思って気持ちが楽になった。」といった感想が聞かれました。

復職するにあたって、仕事も育児も一生懸命したい気持ちと、子どもの熱発等でどうしても周囲に迷惑をかけてしまうことに、悩んでいる様子が伝わってきました。

これからもお互いに情報交換したり励まし合ったりしながら、佐賀県内の保健師が元気に働き続けられるよう応援していきたいです。



地域で働く保健師の魅力～自治体保健師に聞いてみよう～

「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」を開催！

自治体で働く保健師は、地域保健・医療の専門職として様々な場所で活躍しており、住民の健康を支えています。今回、令和5年12月2日(土)に日本看護協会より看護学生のみなさんに自治体保健師の魅力を伝える「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」が開催されました。佐賀県看護協会では、県内外から23名の看護学生の参加がありました。

第1部では、日本看護協会からのWebイベント、第2部においては、佐賀県内自治体のうち、佐賀県・小城市・有田町・太良町の協力を得て、看護学生のみなさんの相談に応じていただきました。佐賀県内の様々な場所で活躍している現役保健師と直接話すことができる貴重な時間となりました。参加の自治体からは、「生の学生の声が聞けて良かった」、「また来年も実施してほしい」などの声がありました。参加した学生からは実際の業務内容に関する質問も多くあり、「楽しかった」、「年の近い現役保健師から話が聞けてよかったです」などの意見がありました。

今回のイベントで自治体保健師の魅力が少しでも伝わり、一緒に働く仲間が増えることを願っています。
(文責:常務理事 城 浩子)



イベントで配布された
「かんごちゃん」ファイル

特集

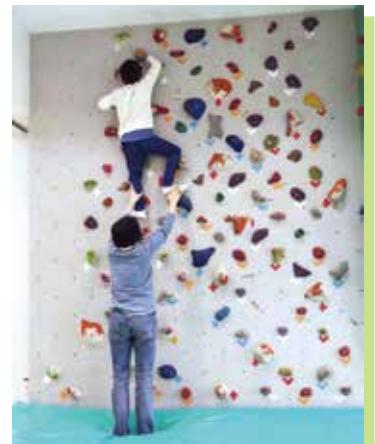
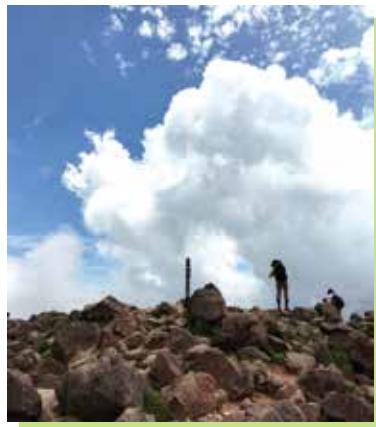
私たちこんなスポーツやってます



多職種交えた
野球部です

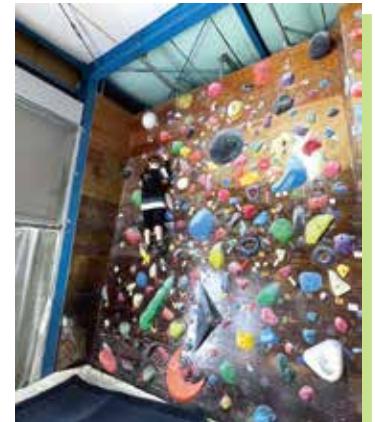


目指せ富士山頂！！！



最近注目のボルダリング
実は佐賀でも体験できるんです

サイクリング&卓球



三年間さくらマラソン 10 km走りました
フルマラソン走ってみたいな



ナースセンターだより

＜令和5年度 訪問看護師養成講習会＞

6か月にわたる長期の講習会でしたが、訪問看護に関する基礎や多くの学びを得て、無事修了しました。

今後、訪問看護師や地域医療連携を推進する看護師として、療養者や御家族が在宅でその人らしい生活ができるよう寄り添い、適切な看護技術を提供されることを期待しています。

【目的】 訪問看護に携わる看護師等が、訪問看護事業の実施に必要な基本的知識と技術を習得し、質の高い訪問看護の提供に資することを目的とする。

【主 催】 佐賀県看護協会が佐賀県の委託を受けて実施

【開催期間】 令和5年5月24日(水)～11月29日(水)

【受講内容】 ①集合教育(8日間)：在宅ケアの現状、訪問看護展開論、接遇、各種訪問看護技術、地域医療連携、医療的ケア児支援、地域包括支援センター見学など19講義

②訪問看護ステーション実習(3日間)

③訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座(公益財団法人日本訪問看護財団)

【修了者】 20名(勤務先：訪問看護ステーション13名、病院・診療所6名、その他1名)



自分が支援してほしい訪問看護師像や、自分だったら何をしてほしいか等考えながら、利用者さんと接するように心がけるようになった。

色々な人が色々な生活をしている。家族関係が複雑でも本人主体のケア、支援を追求していきたい。

実習では、訪問看護の実際と連携を見ることができ、良い機会となった。病院看護師として自宅に安心して帰ることができるようなサポートの仕方をあらためて考えた。



悩んだり、自信がなかつたのは、自分だけではなかった。研修に参加して、色々な学びができてよかったです。

利用者さんに安心・信頼されるように、視野を広く持ち、努力することを忘れず関わっていきたい。

今の関わりがベストな状態と思わず、疑問に思い関わっていく姿勢も大切だと思った。

訪問看護計画書の中身を充実させ、訪問看護自体も充実させられるよう頑張る。

多職種連携、退院支援の必要性を再認識した。

利用者さんが、その人らしい生活していく事の大切さを学ぶことができた。



近年、訪問看護師の需要が増えています。転職や再就職をお考えの方は、ぜひナースセンターに御相談ください。

令和5年度 看護職員離職・需要調査結果

ナースセンターでは、毎年佐賀県における看護職離職・需要状況調査を実施しています。

調査時期：令和5年7～9月

調査方法：郵送による調査

調査対象施設：佐賀県内の病院、診療所、老健・介護施設、訪問看護ステーション

回収率：64.4%（昨年度回収率：56.6%）

離職調査

1. 年度別離職率

令和2年度	令和3年度	令和4年度
7.4%	8.8%	9.1%

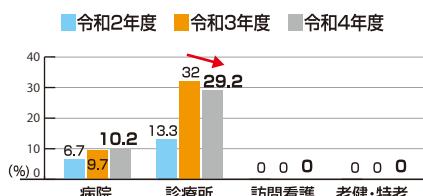
2. 施設別離職率



4. 新卒者の年度別離職率

令和2年度	令和3年度	令和4年度
6.9%	11.0%	11.6%

5. 新卒者の施設別離職率



3. 離職理由

	離職理由	1位		2位		3位	
		%		%		%	
20歳代	令和2年度	看護他分野への興味	23.6	結婚	18.8	転居	17.9
	令和3年度	転居	18.8	看護他分野への興味	17.8	結婚	15.6
	令和4年度	看護他分野への興味	26.8	結婚/健康上の理由	14.8	転居	14.5
30歳代	令和2年度	看護他分野への興味	23.9	転居	12.0	健康上の理由	10.9
	令和3年度	看護他分野への興味	20.6	転居	12.6	結婚/健康上の理由	8.4
	令和4年度	看護他分野への興味	19.0	転居	16.5	転居と並んで健康上の理由	10.2
40歳代	令和2年度	健康上の理由	17.6	本人の適正	16.0	看護他分野への興味	14.9
	令和3年度	健康上の理由	18.5	看護他分野への興味	14.5	本人の適正	10.4
	令和4年度	健康上の理由	18.1	家事と両立しない	9.3	待遇(賃金等)	8.8
50歳代	令和2年度	健康上の理由	25.7	本人の適正	17.1	同僚との関係	16.2
	令和3年度	健康上の理由	27.2	家族の介護	14.9	本人の適正	10.5
	令和4年度	健康上の理由	25.7	家族の介護/本人の適正	14.2	待遇(賃金等)	11.5
60歳以上	令和2年度	定年退職	58.3	健康上の理由	9.7	家族の介護	8.7
	令和3年度	定年退職	48.1	健康上の理由	19.8	家族の介護	8.5
	令和4年度	定年退職	41.0	健康上の理由	22.2	上司との関係/退職勧奨	5.1
計	令和2年度	看護他分野への興味	16.9	健康上の理由	13.2	転居	10.4
	令和3年度	健康上の理由	16.1	看護他分野への興味	14.4	転居	10.8
	令和4年度	看護他分野への興味	18.1	健康上の理由	16.5	転居	10.2

6. 新卒者の離職理由



需要調査

7. 年度当初の採用人数を4月採用で確保できたか



まとめ

継続して広報活動を行い、求人募集ツールとしてナースセンターの利用促進を図り、看護職の確保・定着・離職防止の支援に繋げたい。

調査へのご協力
ありがとうございました。



看護師等の離職時の届出について

退職される方は、離職届出を忘れないでください。

離職時の届出制度は、2015年10月から始まった法律に基づく制度です。

【届出の対象者】 保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を保持しその仕事に従事しない方名、病院等の開設者や看護師等の学校の設置者にも、代行登録などの離職届出の支援をお願いします。

【届出の方法】 1. 左記QRコードまたは、ネットで「とどけるん」を検索
2. 上記1以外は佐賀県看護協会へお尋ねください。





入会のご案内



会員のみなさまへ

佐賀県看護協会には様々な会員特典があります。知識や仲間の輪が広がり、スキルアップができる研修や充実した福利厚生、家族で楽しめる期間限定の特典などがあります。
まずは、ぜひ佐賀県看護協会のホームページをご覧ください。

看護協会ってどんなことしているの？

看護協会は看護職の活動を支援する団体です。個人の力だけでは解決できない看護を取り巻く課題を組織の力で解決し看護を発展させ社会に貢献します。佐賀県看護協会でも看護職の資質の向上や働き続けられる環境づくり等に取り組んでいます。



とっても嬉しい会員特典☆

○無料ご招待ハーモニーランド（大分県）○



家族みんなで行つてきました。パレードやアトラクションに子供たちも大はしゃぎでした♡
大島病院 S・J

○充実した各種研修○

スキルアップだけでなく看護師仲間の輪を広げるよい機会です。

横のつながりができ互いに支え合うことが看護の力になります！

佐賀記念病院 S・K



○入会年1回のみ無料

看護職賠償責任保険に加入できます

日本看護協会会員
(開業助産師を除く)を対象とした制度です

看護職賠償責任保険制度

看護が自律した専門職として認識され、看護職自身が判断、実施した行為と結果について、責任を負うことが求められています。

年3回広報誌を発行しています



○温泉施設の優待や災害及び慶弔見舞金などもあります



入会のお申込は
コチラから





SAGA 2024

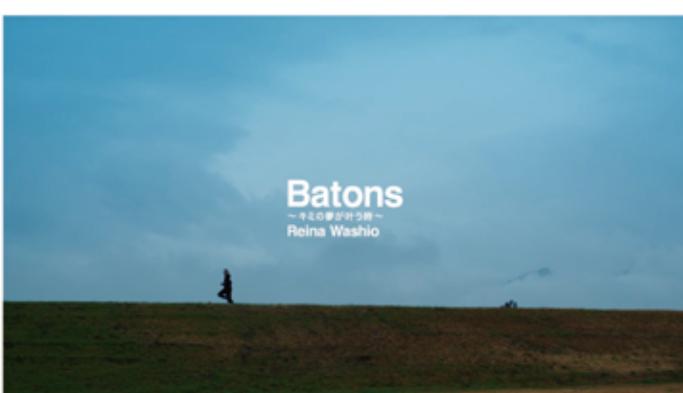
国 ス ポ ・ 全 障 ス ポ
新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

国 ス ポ 2024 10/5(土) ▶ 10/15(火)

(会期前実施競技 9/5(木) ▶ 9/17(火) 9/21(土) ▶ 10/1(火))

全 障 ス ポ 2024 10/26(土) ▶ 10/28(月)



Batons
～キミの夢が叶う時～
Reina Washio

Batons
～キミの夢が叶う時～
Reina Washio

全国でカラオケ配信中！

ぜひ、チームメイトやご友人、ご家族、職場の方々と
SAGA2024イメージソングを歌いましょう！

SAGA2024イメージソングPVの視聴はこちら！
【SAGA2024公式YouTubeチャンネル】





看護職 救護スタッフ募集のお知らせ

SAGA2024では、各競技会場において、傷病者に対する応急処置等を行っていただく救護スタッフのご協力をお願いしています。

2024年度佐賀県通常総会の日程と場所が決まりました。

期日：令和6年6月16日（日）

場所：ドウイング三日月

理事会等報告

常任理事会 令和5年10月10日(月)

1. 理事会(10月14日(土)開催)打合せについて
2. 資産取得資金の執行について
3. 日本看護協会長表彰候補者の推薦について
4. 常任委員会委員の交代について
5. 看護ふれあいフェスタ2023について
6. その他

理事会 令和5年10月14日(土)

協議事項の審議

1. 特定取得資金の執行について
2. 日本看護協会長表彰候補者の推薦について
3. 常任委員会委員の交代について

報告事項

1. 事業報告(4月～9月)
2. 都道府県看護協会政策責任者会議 9/21
3. 日本看護協会理事会・法人会員会報告 9/22
4. 看護ふれあいフェスタ2023 9/23
5. 特別委員会報告
 - 1)看護夢ナビ事業推進委員会
 - 2)認定看護管理者教育運営委員会
6. その他

常任理事会 令和5年12月4日(月)

1. 理事会打合せ(12月9日(土)開催)について
2. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の行(案)について
3. 療養通所介護事業の廃止について
4. 研修等受講料の変更について
5. 2024年度佐賀県看護協会重点事業について
6. 2024年度佐賀県看護協会教育計画企画について
7. 2023年度佐賀県看護研究学会について
8. その他

理事会 令和5年12月9日(土)

協議事項の審議

1. 特定目的積立金「新看護センター建設資金拠出積立金」の執行(案)について
2. 療養通所介護事業の廃止について
3. 研修等受講料の変更について
4. 令和6年度年度佐賀県看護協会重点事業について

報告事項

1. 日本看護協会理事会報告
2. 地区別法人会連絡会報告
3. 職能委員長会報告
4. 2023年度佐賀県看護研究学会について
5. 全国会議報告
 - (1)都道府県看護協会広報担当者会議
 - (2)都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議
6. 特別委員会報告
 - (1)医療・看護安全推進委員会・交流会
 - (2)災害看護委員会
 - (3)認定看護管理者教育運営委員会
7. その他

編集後記



あけましておめでとうございます！おせちやおもちなど食べ過ぎてしまいました。痩せよう痩せようと思いつつ、寝正月を過ごしてしまったので今年こそは気合を入れて運動に取り組みたいと思います。さて今回の特集はみなさんのおすすめスポーツです！なにからはじめようかな～

広報出版委員会 中尾理恵子 嘉村真理子 竹内清子 生田恵美 永岡茜 吉村あゆみ